



自然を満喫しよう



ウォークラリー

【説明】

コース図に記載している記号をもとに進路を決定し、チェックポイントの課題を解決しながら、一定の時間でコースをまわる活動です。

【ねらい】

自然に親しみながら状況を判断し、仲間と協力して課題を解決し、協調性を育む。



遊歩道



2.0~3.0 時間



定員なし



小学校 5 年生～



通年



指導なし

貸出できるもの

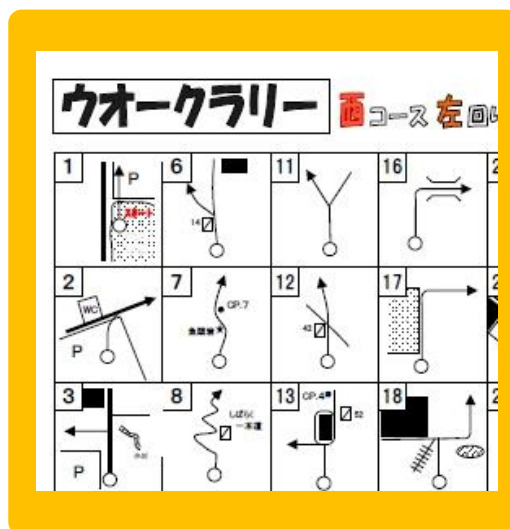
- ・マップ（指導者用）
- ・スタート・ゴールの横断幕
- ・ゼッケン（5色 各30枚）

団体に準備するもの

- ・バインダー
- ・時計
- ・記録用紙
- ・掲示用の問題（ポイント設置用）

指導のポイント

- ・ コマに分かれた略図を見ながらチェックポイントの課題を解決していきます。事前に略図の見方や活動の流れを説明しておくことが大切です。
- ・ 参加者に応じた問題を用意しておく、参加者の意欲・関心が高まります。



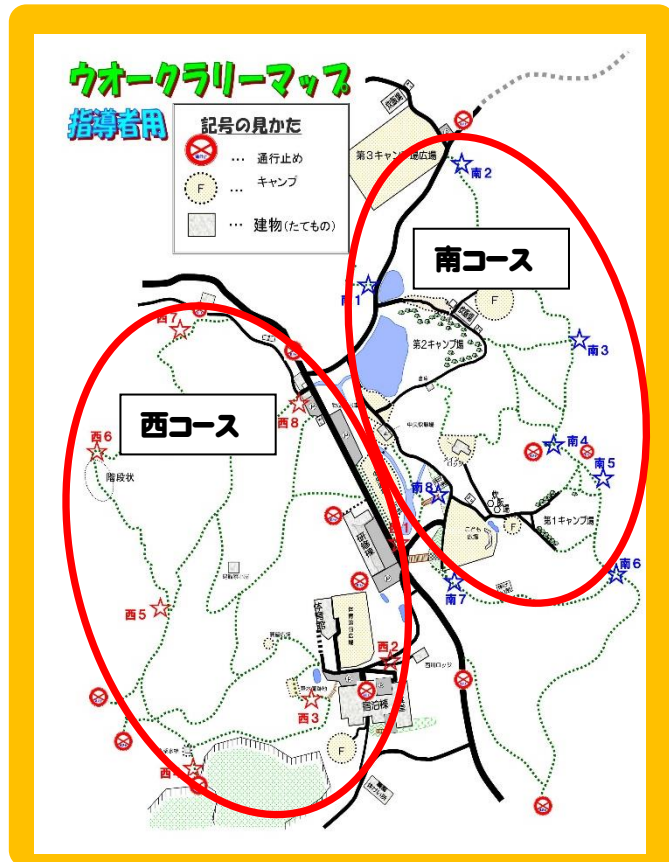
活動上の留意点

【設定コースの概要】

- 当施設では、南・西2コースのウォークラリーコース（それぞれ2ルート）を設定しています。コース（南・西）とルート（左回り・右回り）の組合せを変えることにより複数のグループが同時にスタートできます。

また、各コースのスタートやゴールの場所は、基本的に中央広場になりますが、こども広場や体育館前広場、3C広場や宿泊棟、研修棟前に設定することも可能です。

- ポイントの問題は、団体に各ポイントに設置してください。競技終了後は、撤去してください。



活動の流れ(例)

※ 開始までに、問題を看板に取り付ける。

- (1) 集 合 ・ 中央広場あるいは団体の設定場所
(1グループ：4～6人が適当)
- (2) 事前指導 ① 競技説明 ② コース図の見方
③ 記録の仕方 ④ 注意事項
- (3) スタート ・ 各ルート、5～10分おき
- (4) ゴール ・ 答え合わせ等
- (5) 成績発表

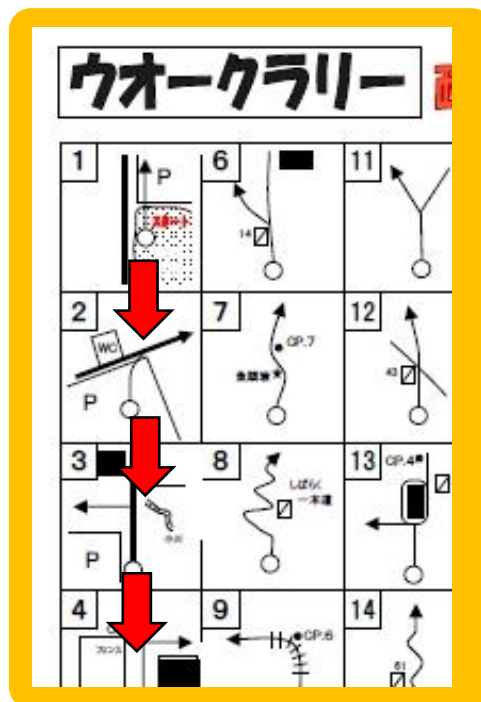
- 終了の予告放送を希望する場合は、開始前までに「申し込み」が必要です。BGMは持ち込みが可能です（当施設が所有するBGMの選曲が他団体と重複する場合、活動の混乱を避けるため、希望曲以外でお願いすることもあります）。活動を円滑にさせるため、競技者へ事前に曲を伝えておいてください。

活動方法の説明

- コース図を解読して決められたルートを歩き、途中に設置してあるチェックポイントの問題を解きながら、一定時間で帰ってくる活動です。
- 各団体に設定した課題を解決した得点と時間得点の合計を競います。

(1) コース図の見方

- ① 分岐点に差し掛かるたびにコマ略図が現れ、コマには進むべき方向を示している。
- ② コマ地図は、1から順を追って見ていく。
- ③ コース図の方位は、一定ではない。
※上が北とは限らない。
- ④ コース図上の線の長さは、実際の距離とは一致しない。
- ⑤ 記号例は、解答用紙に記載。



記号について

○ 現在地 → 進行方向

分岐点

++++ 階段 ● GP チェックポイント(問題や課題)

■ 建物 P 駐車場 WC トイレ □ オリエンテーリングの看板

● 広場 グランド ● 池・川

(2) 記録の仕方

- ① グループ名、スタート時刻を記入する。
- ② コースを歩きながら、各チェックポイントの問題に対する解答を記入する。
- ③ チェックポイントは、各コースに8つある。
右回りルートならCP.1から、左回りならCP.8から順に通過する(中央広場をスタートにした場合)。
- ④ ゴール時刻を記入する。
- ⑤ 所要時間を算出する。

グループ名 _____ 総合得点 _____

スタート時刻 _____ 時 _____ 分 所要時間 _____ 分

ゴール時刻 _____ 時 _____ 分 時間 _____ 分

CP番号	チェックポイント(CP)の問題・課題の解答
1	
2	
3	
4	
5	

(3) 注意事項

- ① 単独行動ではなく、必ずグループで行動すること。
- ② 体力に自信のない人、体調の悪い人にペースを合わせること。
- ③ 必ず道を歩くこと。遊歩道は、場所によって道幅が狭く傾斜が急なところもあるので注意すること。
- ④ 道に迷ったらわかるところまで戻ること。

(4) その他

- ルートやチェックポイントの場所を示したマップ（指導者用）がありますので、コース上に点検係を配置する際にご利用ください。
- チェックポイントには、看板（下の図）を設置しています。看板が脱落したり、紛失したりしている場合は、必ず、当施設にご連絡ください。
- 問題はチェックポイントのフックに掛けます。問題に、少し長めのひもを取り付けておくと設置しやすいです。
- 設置した掲示物（問題や課題）は、活動終了後、速やかに撤去してください。
- 引率者は、安全確保のため、公道の分岐点や横断歩道等に人を配置してください。

